

## 地下水の起源・滞留時間推定に関する研究

地質情報研究部門 深部流体研究グループ もりかわ のりとし 森川 徳敏 (つくばセンター)

地質情報研究部門 深部流体研究グループでは、高レベル放射性廃棄物の地層処分安全支援研究として、地震・火山・熱水活動の超長期間の変動が地下水に与える影響を評価するために必要な水文地質学的知見の整備、評価手法の開発を行っています。その中で、森川さんは、地下水中の希ガス分析専用の同位体質量分析システムを構築し（写真参照）、地下水中のヘリウム濃度・同位体比の高精度分析から地下水の起源・滞留時間を推定する研究開発を行っています。



希ガス同位体質量分析装置



## 森川さんからひとこと

地下数百～千メートルの深層での地下水流動は非常に遅いことが予測され、実測することができません。また、深層では地下水はさまざまな起源を持つ水の混合物であり、その解析は複雑となります。私は、地下水に溶存する希ガスに着目して、この問題に取り組んでいます。希ガスは火山活動や地殻－マントル構造の成り立ちに至る地球形成史の研究を行う上で有用ですので、将来的には地層処分安全支援研究のみならず、地球表層から深部に至る全地球規模での水や、揮発性元素の循環など、地質現象理解のための研究にも貢献したいと思います。

表紙

上：軽くて曲がる太陽電池 (p.20)

下：日露投資フォーラムでの展示 (p.39)

産 総 研  
TODAY

2008 October Vol.8 No.10

(通巻93号)

平成20年10月1日発行

編集・発行  
問い合わせ

独立行政法人産業技術総合研究所

広報部出版室

〒305-8568 つくば市梅園1-1-1 中央第2

Tel : 029-862-6217 Fax : 029-862-6212

E-mail : prpub@m.aist.go.jp

ホームページ

<http://www.aist.go.jp/>

● 本誌掲載記事の無断転載を禁じます。 ● 所外からの寄稿や発言内容は、必ずしも当所の見解を表明しているわけではありません。